

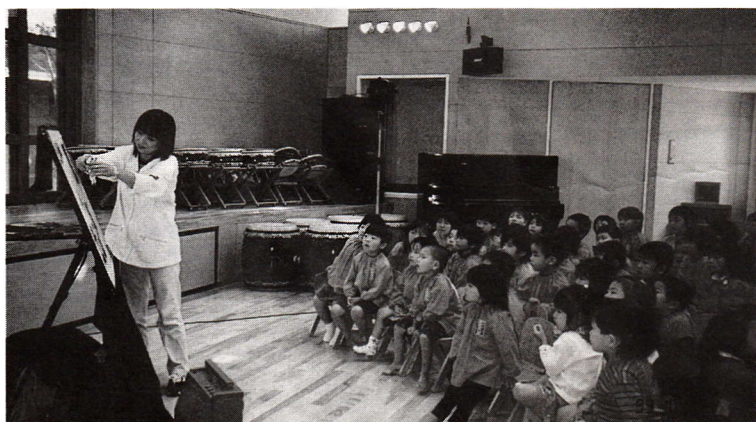


# すたなか

荻田町青少年育成町民会議だより



心豊かで  
たくましい青少年の育成を目指しましょう



(パネルシアター)



(いじめストップキャンペーン)



## 部会紹介

## 総務部会

総務部会は、議会、区長会、老友会、学校関係、文化協会、商工会議所、ライオンズ・ロータリークラブ等々町内運営にとって欠かせない諸団体の代表者によって構成されています。そして、町民会議の趣旨や活動の普及徹底を目的として、講演会及び街頭活動、広報による啓発を行っています。

今日の青少年が抱える様々な問題をテーマに、各方面から有識者をお招きして貴重なお話を伺いながら皆で取り組み方を考えていこうとするものです。

次に、この町民会議広報紙「すこやか」の発行です。年3回発行を目標に、他の部会からも参画していただき編集会議を繰り返し紙面を作成しています。そして、広報かんだに折り込まれる形で町内の全世帯に配布されています。

さらに、毎年九月の「いじめストップキャンペーン」などのパレードや街頭啓発活動の中心部会と

して参加させていただいています。

以上の様に、今後とも青少年の健全育成に努力していきます。

- ・ 今回の記載内容は二面にこういう記事と写真を……
  - ・ では、どなたに取材と記事をお願いしましょうか。
  - ・ 収集した内容で三面のレイアウトは……
  - ・ 校正では、やはりこの部分の内容がどうもね。
- 新米編集委員の苦闘が続く。

## いじめという語が死語になる日を祈りながら

横断幕を先頭に、町長さんを始め町民会議のメンバーに町民有志八十名余りが京町新開公園からJR荏田駅までパレードを行いました。

その後、荏田駅と小波瀬西工大前駅の二手に分かれ、いじめストップのキャンペーンに立ちました。

いじめが世界中から消えることを祈りながら、「チラシ」を配りました。(九月十日に実施)

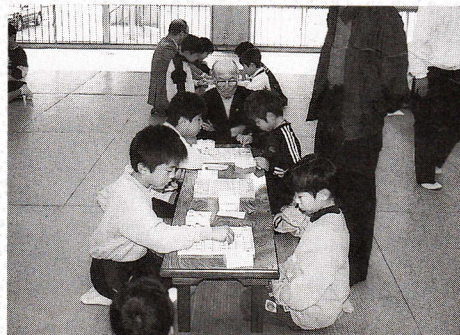
## ふれあいウォークラリー

十月二十四日(日)、今回も「かんだ村おこし祭り」の中で、郵便局との共催で行いました。親子連れ、お友だち同志で四十九組百九十七名の人たちが四・六キロメートルに分かれ、白川地域の自然に親しみ、難問と時間を気にしながら挑戦しました。



## 子どものついで

## (将棋大会の様子)



○うれしかった。初めての参加。親子のふれあいがあって良かった。来年も参加したい。

○秋を満喫。昨年も参加。一番下の子が肩の上だったけど、今年はずっと歩いた。

## 子どもも変わる。」



今回は七月十八日(日)、教育評論家の北村弥枝先生をお招きし、町内はもとより町外からの参加者で三原文化会館の一階大ホールが超満員となりました。

先生は「一家の柱となる人を尊び、感謝する気持ちで家族全員が持つこと。」

「親・子の願いは、心の・胸の・腹の中からほとばしる熱意、そのパワーが大切。」等々家族・親子関係の在り方を説きました



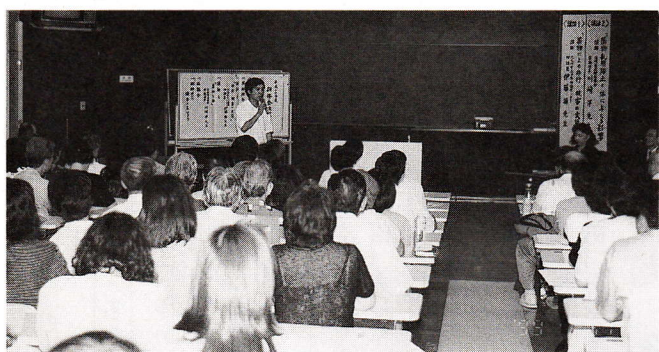
# 参加しませんか！「親が変われば……………」

## 有害図書・凶画等の 追放運動

町内三十数カ所の書店・ビデオ店を七月十七日（土）に訪問しました。

青少年にとって有害な悪書やビデオ等について、その主旨書を持って協力を依頼しました。各店とも毎年実施していますので協同・協力していただいています。

店内を見学させていただきました。青少年向けの配慮があり、キャンペーンの効果が一応あったと思いますが、今後とも継続の必要を感じました。



## 薬物乱用防止研修会



七月三十一日（土）中央公民館。町民百五十数名が参加しました。ビデオ「ダメ・ゼッタイ」の後、お二人の講師の先生が薬物による非行の実態と体と与える影響について話されました。お隣の北九州市を含めて、福岡県が青少年の薬物乱用率で上位を占めていること、それに対して、大人の無関心・不干渉が多いことです。生命の大切さと被害影響について、今各小中学校でも指導するようになりまして、身近な問題として関心を高めましょう。

## 家庭シンポジウムのご案内

- 1、期 日 平成12年1月22日（土）13:30～
- 1、場 所 パンジープラザ
- 1、内 容 町内小中学校の児童・生徒代表とPTA代表による意見発表と意見交換会
- 1、テーマ 「親が願うこと、子が願うこと」
- 1、参 加 町内各小中学校児童・生徒・PTA婦人会、町民会議会員、他 町民各位
- 1、その他 当日は事前に別紙記載の作品入選者の表彰を行います



## 第4回新春コンサート出演者募集

- 1、期 日 平成12年1月23日（日）14:00～
  - 1、場 所 三原文化会館大ホール
  - 1、内 容 グループでの出演、町内にある合唱団、ゲスト出演者
  - 1、申 込 平成11年12月20日（月）まで下記の申込み要領で。
    - ・団体名と出演人数
    - ・内容（歌か楽器演奏か）
    - ・責任者氏名、住所、電話番号
    - ・小・中学生や親子を歓迎
- ※苅田町青少年育成町民会議（☎093-434-1111 内線390又は342）
- 1、主 催 合唱を愛する「ふるさと」
  - 1、共 催 町民会議 ※出演・入場無料

## オアシス運動とは

オハヨウゴザイマス シツレイシマシタ  
アリガトウゴザイマス スミマセンデシタ

のあいさつを皆で進んで交わしあうことによって、少しでも明るい世の中にしていこうとする運動です。

## パネルシアターで オアシス運動

家庭部会では、オアシス運動を推進するため、町内の幼稚園、保育園、託児施設で人形劇団パペットひゆるるんぱ（川野留理子代表）によるパネルシアター「ひとりぼっちのおおかみ」を行いました。



きらわれもののおおかみさんが、むじゃきな子やぎの兄弟とふれあって、心から「ありがとう」と言えるようになるというお話しを、時には楽しく歌いながら、パネルシアターにくりこむように見とれた子どもたちでした。

おもしろかった、楽しかったの声、表情でした。



# おめでとう・よく頑張りました・この次は君だ

ポスターの部		標語の部		作文の部	
氏名	学校名	氏名	学校名	氏名	学校名
会長賞 教育委員会賞 家庭部会賞 金賞 銀賞 銅賞 佳作	内原 未保子 内村 けい 古田 郁也 久好 鮎美 藤本 祥代 白川 ひとみ 尾形 尚美	永田 望 長坂 智佳子 国松 さゆり 山本 慎太郎 岡崎 真悟 甲 研二 青砥 麻希 足立 瑠美 増田 仁美	新津中1 南原小1 新津中1 新津中2 馬場小5 荻田小2 新津中1	佐藤 将臣 永田 千紘 原田 典子 生 恵美 今別府 典子	荻田小5 新津中2 馬場小6 馬場小6 馬場小3

## 県入選 <標語の部>

与原小 神 宗仁  
「おはよう から始まる 友達輪」

## 今回のオアシス運動作品応募数

- 書道の部 小学生 404点  
中学生 1点
- ポスターの部 小学生 5点  
中学生 14点
- 標語の部 小学生 24点  
中学生 4点
- 作文の部 小学生 4点  
中学生 1点



## 平成11年度オアシス運動作品町内入賞者

○「オアシス運動の作品」「健全育成ポスター」の入選者は、12年1月22日(土)に表彰いたします。

賞		書道の部	
氏名	学校名	氏名	学校名
1	鍾ヶ江 渉 須山 和博 中山 はじめ 今村 勇介 岩田 ともこ 西本 まさや 中山 あらた 田中 はるか 金丸 ともみ 重吉 りょう 宮本 かほ 木村 浩隆 増田 あつき	馬場 与原 荻田 荻田 片島 南原 馬場 南原 南原 南原 与原 与原	氏名
2	今福 美希 衛藤 詩織 吉田 佳奈恵 井上 優駿 麦田 和寿 森 彩花 岩崎 千尋 中山 温美 西村 佑希子 秋吉 美里 東 良樹 森 和寛 松田 太一 田代 卓也	馬場 与原 荻田 白川 片島 南原 荻田 馬場 南原 南原 与原 与原 片島 白川	氏名
3	中村 雅美 木崎 美桜 吉田 香純 大上 巧貴 田代 雄大 吉梅 龍 羽広 速和 有久 昌志 今別府 典子 鷺谷 ひろ実 今村 周平 吉廣 望美 中谷 祈 林 夏美 安藤 美希	馬場 南原 荻田 与原 白川 片島 荻田 荻田 馬場 馬場 馬場 南原 南原 与原 与原 白川	氏名
4	矢ヶ部 友里 岩田 侑太郎 重吉 愛 佐藤 里奈 尾形 愛美 武田 麻美 灰崎 昇吾 村田 翔平 中村 敏之 大石 恵梨 宮本 雪絵 山本 陽子 中島 優花	与原 荻田 南原 与原 白川 馬場 荻田 荻田 馬場 馬場 馬場 南原 南原 南原 与原 与原	氏名
5	神 崇仁 永松 奈美 小田 司 山下 加純 要 優也 竹田 ゆうじ 田中 由紀 姫野 貴美子 大下 祥代 萬納寺 愛 伊塚 真紀 森 智康 梶原 範子 宮廻 瑤美 森 梓生 松尾 麻美 板橋 愛 藤原 千恵	与原 馬場 南原 白川 荻田 馬場 荻田 荻田 馬場 馬場 馬場 南原 南原 南原 与原 与原 与原 片島 白川 白川 白川	氏名
6	塚崎 陽子 本崎 恵 後藤 麻美 小野 知朗 加藤 あい 甲斐 優奈 金田 智子 中野 歩美 井上 陽代 藤原 良輔 高辻 雄基 藤岡 良成 上杉 真有美 高城 和実 空野 祥子 田嶋 紗千子	南原 馬場 与原 荻田 白川 白川 白川 荻田 荻田 馬場 馬場 馬場 南原 南原 与原 与原 与原 白川 白川 白川	氏名

特別賞 新津中学校2年  
永田 千紘



# ふ れ あ い

## インタビュー

11

## バドミントン

### 京都クラブ

昭和57年より。福本信太郎部長。  
小学生14名、中学生15名。



町総合体育館にて17～20時。  
水・土・日が練習日。

- 個人技が主となるので努力次第で力が発揮できる。
- 慣れてくると大変楽しいし、面白い。(小3)
- 今年度も女子シングルスで全国大会優勝する。
- 評判良く町外からも練習参加者がいる。
- 練習にすごい熱気を感じた。

### 与原小PTAクラブ

大人の練習に、その家族の小中学生数名が加わっている。  
月・土の19～21時、与原小の体育館でPTAOBや町内有志と共に練習している。

健全育成ポスター町内入選者									
賞	小学1～4年生の部				小学5～6年生の部				氏名
	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	
会長賞	森 由希奈	白川	1	加塩 由美	苅田	6			
教育委員会賞	門上野乃花	苅田	3	吉広 郁美	南原	5			
健全育成部賞	原口 早紀	与原	4	日高亜也菜	与原	5			
金賞	工藤 駿輔	南原	2	田中 綾奈	馬場	5			
銀賞	後藤 将志	馬場	4	和智 春美	片島	5			
銅賞	中園 智志	片島	4	中野 陽介	苅田	5			
佳作	財津 暢恵	苅田	3	高野 早紀	馬場	6			
	尾形 真捺	南原	3	大村 亜衣	南原	5			
	竹中 美咲	南原	2	泉 直貴	与原	6			
	飯山 成美	与原	4	梶川 玲実	与原	6			
	松本 華奈	白川	2	高山 慧	与原	6			
賞	中学3年生の部				中学1・2年生の部				氏名
	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	
会長賞	山本奈々江	苅田	3	野田美都葉	新津	1			
教育委員会賞	上田 裕一	苅田	3	俵 果菜	新津	2			
健全育成部賞	江藤まどか	新津	3	村上 卓也	新津	1			
金賞	谷野 賢	苅田	3	長野 梨恵	新津	2			
銀賞	松本 理江	苅田	3	中園 隆一	新津	1			
銅賞	宮本 康敏	新津	3	山形 志保	新津	1			
佳作	伊藤 千尋	苅田	3	小山 優紀	新津	2			
	市橋 佳奈	苅田	3	川内那津美	新津	2			
	中原あやか	苅田	3	濱田 大樹	新津	1			
	堀 由香子	新津	3						
	宮村 麻実	新津	3						
応募総数 497点 小学1～4年 49点 小学5～6年 160点 中学1～2年 91点 中学3年 197点									

### 少年の主張

### 県大会で発表



今年度の県大会に京都地区より選ばれて出場しました。「助け合う心」と題して、夏休み中の町ボランティア活動に3年間体験したことを発表しました。  
「最初は緊張したけれども、まずまず思っていることが言えたと思います。」との弁です。

### 11年度下半期の事業予定表

- 各代会・理事会開催(三学期にむけて)
- 年末・年始特別補導(補導環境部会 他)
- 定例街頭補導(県下一斉夜間補導・少年を守る日)
- 大原・港こんぴら宮どんど焼き補導(45日・補導環境部会)
- オアシス運動作品・健全育成ポスター表彰(22日)
- 家庭シンポジウム(22日・家庭部会)
- ふれあいコンサート(23日・家庭部会とふるさと共催)
- 定例街頭補導(県下一斉夜間補導・少年を守る日)
- ふれあいマラソン大会後援(6日)
- 部会合同研修会(補導環境と生徒指導研修部)
- 白庭神社どんど焼き補導(12日・補導環境部会 他)
- 定例街頭補導(県下一斉夜間補導・少年を守る日)
- 健全育成ポスター表彰(県子連)
- いじめ防止協議会(町民会議役員)
- 先進地研修視察(町民会議役員)
- 広報紙「すこやか」31号の発行(編集委員会)
- 各代会・理事会(1年間の反省と次年度にむけて)
- 伝承工作教室及び遊戯(春休み中、健全育成部会)
- 春休み期間中特別補導(補導環境部会 他)
- 定例街頭補導(県下一斉夜間補導・少年を守る日)



# すこやか Q & A

最近の青少年の非行問題で気になる行為にどの様なものがあるのでしょうか。

多岐多様な諸現象が見られます。

一、以前から、しかも圧倒的に多いのが「万引」と「自転車盗」です。

一、最近では、男性でバイクの無免許運転・暴走行為です。女性で心配されるのが援助交際・テレホンクラブです。この件が増えています。

一、逆に児童ぎやく待も目立ってきました。泣き叫ぶ子、生傷の絶えない子が居て、近所の人達からの通報があります。

一、電話機、自動販売機荒しが増えているのも最近の傾向です。(これは子どもだけに限りません)

一、それにしても、少年犯罪事件から、不良行為の喫煙、飲酒、深夜はいかい(23~5時)、そして、いじめ、薬物乱用、家庭内暴力等依然として後を絶ちません。不登校や自殺問題も深刻です。不審者からの被害も多くなっています。

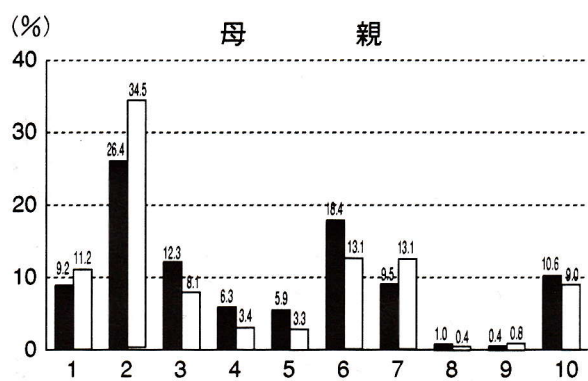
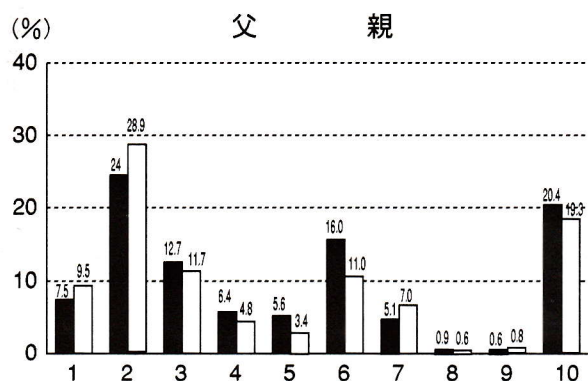
では、どう対処したら良いのでしょうか。

ケースバイケースになります。

一、目撃すればその場での注意が一番です。しかし、相手が集団であったり、強そうな場合には、つい見えて見ぬふりになります。この場合には、自分の氏名と電話番号を言って、110番するのが最善です。

一、保護者や学校に連絡するのも必要ですが、要はその子たちが何故そうするのかの原因究明とその対処方法です。

あなたは、お子さんのしつけについて今どんなことに心を配っていますか。



■ 前回 (H5) □ 今回 (H10)

1. 友だちとの関係
2. あいさつや言葉づかい等の基本的生活習慣
3. 自主性
4. 行動の積極性
5. 自己抑制(忍耐力)
6. 学習意欲・習慣
7. 健康管理
8. こづかいの使い方
9. その他
10. 特になし

(以上、県民会議資料より)

子どもたちは、  
心の中で、  
大人からの声を  
待っています。

言いたいことだけ  
言って、それで終わり。  
少しは褒めてよね、  
いつも怒ってばかり  
いないで。

せっかく自分の  
意見を言っても、  
大人はそれを  
わかってくれない

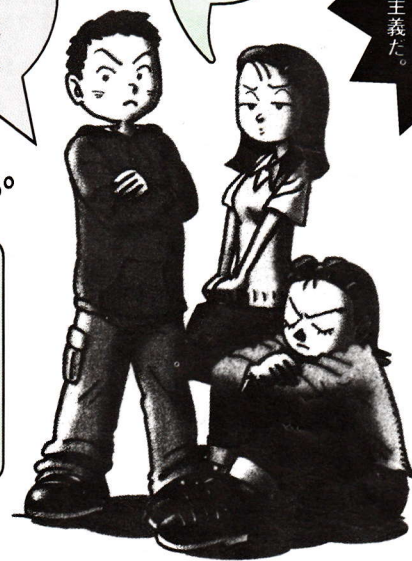
心が弱っている  
とき、私の悩みを、  
ただ聞いてくれる  
だけでいいの。

せめて「がんばれ」  
というひと言が  
あればやっていける  
気がします。

自分に有利なことは  
かり。子どもから  
見れば、大人は  
いつも利己主義だ。

大人のみなさん、  
不安で寂しい私たち  
に気づいてください。

子どもたちの声を集めてみると、望んでいる  
ことが見えてきます。そんな「心の叫び」を  
行動や態度からくみ取って、大人の方からア  
プローチしてあげることが大切です。



「大人が変われば、子どもも変わる運動」

編集・発行  
荻田町青少年育成町民会議  
すこやか編集委員会  
434-1111 内線390